

県P連だより

広島県PTA連合会

陽だまり No.59

第47回 広島県PTA研究大会はつかいち大会



実行委員長
萩村 文規

今でも水曜日が近づくと、次の会議の議題は何だったかな？
と忘れてしまうことがあります。あっ、もう、はつかいち大会は終わったので水曜日の定例の会議は無いんだ！ と、ふっと我に返ったりしています（笑）

昨年の6月より1年4ヶ月準備してきました『第47回広島県PTA研究大会はつかいち大会』が9月15日(日)に心配されていた天候にも恵まれ、広島県下より約1000名の皆さまにお集まり頂き、無事に終える事が出来ました。これも広島県PTA連合会の皆さま、廿日市市PTA連合会の皆さま、廿日市市さま、そしてご参加の皆さまなど、関わって下さった全ての皆さまのおかげでございます。

はつかいち大会実行委員会の皆さんとこだわったのは、『廿日市らしさ』。オープニングや昼休憩のアトラクション、そして大会のお弁当。オープニングは地元中国醸造さんによる『担ぎ込み』（祝宴鏡開き）。約600年前、後醍醐天皇時代より伝わる鏡開き。大会の成功に向けて景気づけをして頂き、お昼には実行委員会こだわりのはつかいち大会弁当。製造は公募により2社のコンペを経て決定した、有限会社やましたさん。郷土愛溢れる廿日



市在住のオーナーの作るお弁当は大会参加者から大変な好評を博し、大会終了後もSNSや地元ラジオ、テレビ番組でも取り上げられるほどでした。美味しいお弁当の後は、廿日市在住の中学生、高校生による楽しい落語。金屏風に負けない立派な^{はなし}噺をしてくれ、会場の皆さんを笑いの渦に巻き込んでくれました。

基調講演の黒川伊保子先生の話はサスガの一言。私自身2回目、多い方では3回目の黒川先生のお話だったにも関わらず、グイグイ引き込む話術はベストセラー作家の為せる業だなあ〜と感心するとともに、ご参加の皆さまも寝ている方は皆無だった事が何よりの納得の証だなあ〜と会場を見ながら、一人感心しきりでした。

大会を終えて一番感じたのは、大会自体を成功裡に終える事は実行委員の私たちの当然のミッションですが、このような大きい大会を運営させてもらう事による開催地の結びつき、キズナの深まり、そしてPTA活動は会員同士が子ども達のより良い環境醸成のためにやっている！という当たり前の事をあらためて認識させて頂きました。実行委員長の大役を任せて頂き、本当に有り難く思います。実行委員の素敵な仲間たちに心から感謝です。

そしてまた水曜日がやってきました。今日の夜は実行委員会の会議より大変な子供達との家族会議です（笑）

アウトメディアチャレンジポスター 最優秀作品が決まりました！

テレビやスマホなどのメディアから離れ、家族と触れ合う時間を作る取り組みとして募集を行い、最優秀作品はポスターを作成し各学校へ配布します。

●最優秀賞



東広島市立磯松中学校
2年 山内 響

●優秀賞



福山市立引野小学校
6年 甲斐 永恋

福山市立引野小学校
6年 為房 翼



福山市立城南中学校
1年 矢野 紗也華

東広島市立磯松中学校
2年 高村 恵生



第67回日本PTA全国研究大会 兵庫大会 令和元年8月23日(金)・24日(土)

全体会に参加して

8月24日、ワールド記念ホールにて兵庫大会の全体会に参加しました。歓迎アトラクションでは宝塚ローズクラブによる煌びやかな衣装やダンス、歌声のレビューショーを堪能しました。開会行事では教師にしか出来ない事をする。他は他でやる。より良い授業をする為に学校は良い意味で悪者になる。皆さんの役割はとて大きいと働き方改革についてお話がありました。そして全体会記念講演ではメンタリスト DaiGo 氏による「子育ては、心理学でラクになる」という演題で講演を聞きました。小1から中2まで、いじめを受けていたそうですが自ら外見や勉強を努力する事で、まわりの見目が変わっていったそうです。子供を変えるのではなく親、自らが変わりその姿を見せる。それが子供に伝わっていく。親も子供と共に学び成長していくと同時に教育の原点は家庭にあると再確認しました。そして活動を実施する判断基準として結果が変わらなければ変えていく。変化を恐れずスクラップ&ビルドで立案し、子ども達を支え寄り添った存在でありたいと思います。全大会でも良い学びと気づきがあり貴重な体験をさせて頂きました。

(広島県P連副会長 佐々木 健作)



全体会記念講演
メンタリスト
DaiGo氏

特別第二分科会 文部科学省協力「コミュニティ・スクール」

8月23日(金) 24日(土)の2日間、『第67回日本PTA全国研究大会』兵庫大会に参加しました。

23日(金)は兵庫県内10ヶ所に設けられた分科会場のうちの1つ、明石市民会館大ホールにて開催された特別第2分科会「家庭・地域とともにある学校づくりをめざして」～コミュニティ・スクールという仕組みづくり～に参加しました。

兵庫教育大学教職大学院教授・小西哲也氏の講演では、コミュニティ・スクールとは何か？ を分かりやすくお話して頂きました。講演会、パネルディスカッションでの内容は学校ではマンパワー不足で先生方がやりたい事の理想はあるが日々の業務に追われて出来ない現状がある、学校だけでは解決できない事を地域、PTAが一体となって協力し、良い方向に進めて行く事、また様々な活動を通して地域全体で学んでいく事の大切さについてディスカッションされていました。

コミュニティ・スクールとは「地域と学校を中心とした町づくり活動の総称」なんだと思いました。

同じ地域に住む人と人とのつながりを大切に、大小様々な問題を協力して解決していったり、楽しむ行事は一緒に盛大に楽しんだり、そういった活動は必ず子供が見ている！ その子供が将来地域の役に立つ人材へと育ていく！ そう感じさせる分科会でした。

(広島県P連会計 高橋 友香)



第一分科会 「家庭教育」

第一分科会では、今日の家庭教育が果たすべき役割を研究課題とした、若手教師応援セミナー「元気塾PLUS」代表の仲島正教氏の基調講演でした。大人は、子どもの未来への応援団、明日につながる言葉かけ「明日も頑張ろう」と思える声掛けをしましょうと話されていました。

私達大人は、忙しい時は「ちょっと待って」「後でね」と言ってしまうがちですが、忙しい時でも聞いてあげるよう努力し、会話の中で子供の良いところを見て、見つけてあげる。そして子供の頑張り気づいてあげる事で自信がつかます。もし、子どもが悪いことをしても、ただ怒るだけでは「心に響かない」。本人は解っているため、それに気づいてあげて理解の言葉を掛ける。など、色々話していただきました。

家庭は子供たちの健やかな育ちの基盤であり、家庭教育は全ての教育の出発点です。これからも家庭教育について学び考え、保護者として果たすべき役割を見つめ直していく必要があると感じました。

(広島県P連理事 大番 隆行)



日本PTA全国協議会兵庫大会に参加して

- ・広島県ではまだ広がっていないが、コミュニティスクールを運営する上でのヒントをいろいろいただくことができた。
- ・日P、県Pともに運営が画一的になっており、個性が感じられない。改善の余地があると思う。
- ・いじめ問題の分科会に参加した。「命」を守るためには声なき声を聴くことが大切。「自立」とはだれにも助けを求めないことではなく、助けを求める相手を増やしていくこと。
- ・講演会の講師選定が良かった。とても聞きやすく聞く方も聞き入ってしまった。
- ・子育てについて、考え方を少し変えるだけでとても楽になること、子供自身の性格個性をわからせることで成長させることができることなど、持ち帰るものがたくさんあった。
- ・災害時のPTAの活動について、避難所運営の話がでた。PTAとして地域とどうかわるか各単Pでの準備や協議が必要と思った。
- ・全国大会に参加してとてもよかった。子供への声掛け、対応の幅が広がった。子供の考えや思いにどう気づいて理解していくか考えてみようと思う。
- ・他県のPTA会員とも交流ができ、情報交換することができた。
- ・全国大会への参加は初めてであったが、想像以上に内容が濃く、多くの学びがありました。

第68回日本PTA全国研究大会富山大会
開催日 2020年8月28日(金)分科会
8月29日(土)全体会
全体会会場 富山市総合体育館



入選
おめでとう
ございます

三行詩コンクール「楽しい子育て全国キャンペーン」

～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～

令和元年7月4日に県P連事務局において、県P連理事・監事が集い審査を行いました。

応募総数862点中から小学生の部・中学生の部・一般の部それぞれ5点を選出し、日本PTA第一次審査（各県審査）通過作品として推薦しました。日本PTAでは第二次審査・第三次審査および最終審査の3回の審査の結果奨励賞が贈られました。

令和元年度「広島県PTA連合会賞」受賞一覧

● 小学生の部

山県郡北広島町立豊平小学校 5年
まつもと たいが
松本 大虎
小さいころ、いつもいろんな所につれてくれた、ばあちゃん。
もう少ししたら、ぼくが、いろんな所につれていってあげるよ。

山県郡北広島町立豊平小学校 4年
やまぐち ゆい
山口 結衣
毎朝 「いってきます」 「ありがとう」
をこめておもしろい手をふるよ
「母さん今日もがんばってるね」

庄原市立西城小学校 6年
いちむら しゅうが
市村 稔牙
夜7時 家族が集まるばんごんは
「わはは」とまるで笑いげき場
ぼくの大好きな家族の時間

庄原市立東小学校 2年
おがわ こうすけ
小川 弘将
ママが笑ったら ぼくも笑う
パパが笑ったら ぼくもまねする
妹が笑ったら もっとあそんであげたくなる
みんなが笑うと しあわせになる

福山市立鞆の浦学園 2年
のうの たかし
濃野 行志
パパひとりネコいっぴきのうちでも
がんばれじぶんまげないぞ、空からみててね
ぼくのママ。

● 中学生の部

三次市立塩町中学校 3年
なかがわ あいひ
中川 藍花
あいことば 今日のお出来事
「どうだった？」 食卓囲み 家族のきずな

安芸郡海田町立海田西中学校 3年
むかい ゆづみ
向井 柚花
宿題が終わって下におりると
必ず夜ごはん作ってる そのとき言えたらいいな
「お母さん、何か手伝うよ。」

安芸郡海田町立海田西中学校 3年
はやま ゆづみ
端山 優月
「お父さんのどこが良かったの？」と私はよくお母さんにたずねる
いくつか言われても私は「でも！」と反論する。
でもね、最近は少しだけわかった気がする。

安芸郡海田町立海田西中学校 2年
つらかみ まりか
浦上 茉莉花
ただいまは 自分の無事を知らせる言葉
母はあなたの帰りと「ただいま」を待っている

安芸郡海田町立海田西中学校 1年
なひお 心優
なひお 心優
弟は私のことをよびすてで
年下のくせになまいきな！
『おねえちゃん』ってよびなさい
くせは直らないしまあいいか
だけどやっぱりよんでほしい

● 一般の部

福山市立鞆の浦学園
おみづき みづき
岡崎 美樹
頑張らないと腹がたち、頑張りすぎると心配になる
悩み楽しみながらあなた達を想う母心。

福山市立鞆の浦学園
きのした みづき
木之下 美樹
「お母さん、だーいすき」
と言って 毎日ねむりにつく わが子
その寝顔を見れば 母さん充電100%

福山市立鞆の浦学園
つだ ちほ
津田 智代
笑った顔 泣いた顔 怒った顔
全部愛しい我が子の顔

山県郡北広島町立豊平小学校
おくご ななえ
奥迫 奈々絵
「ジャンケンで 負けた人は パパの横！」
母さん 取り合う 3兄弟
負けても結局 パパとは寝ません。

山県郡北広島町立豊平小学校
やまもと りゅうた
山本 竜太
えっ！ また?!
この前 新しいくつを買ったと思ったのに。
くつを買うたび 感じる 子どもの成長
がんばって お父さん 働くよ！



楽しむ読書 役立つ読書

図書館へ行って
みませんか？



みなさんは本を読む時、どのようにその本を用意されるでしょうか。書店へ買いに行く、図書館に借りに行く、最近ではインターネットショッピングも充実しており、自宅で注文して受け取る方も多くなりました。

個人的には、気に入った本はすぐと持っておきたい主義なので、私は買うことが多いですが、図書館を利用して本を借りることももちろんあります。書店にはおいていない珍しい本、古い本や、簡単には買えない高価な専門書などを無料で借りることができるのは、図書館の魅力の一つです。

ところで、みなさんは図書館の本を借りるだけのところだと思っていないでしょうか。実は図書館には身の回りの疑問や調べごとのお手伝いを無料でしてくれる「レファレンスサービス」というものがあります。少し前にもこのコラムでレファレンスサービスについて紹介しましたが、何か調べたいときに、資料検索のプロである図書館司書が無料で相談ののつてくれるサービスを、すべての図書館で実施しています。

近年はインターネットが発達し、いろんなことを調べたり、さまざまな情報に容易にアクセスできるようになりましたが、インターネット上で精度の高い情報にたどり着くには、慣れやコツが必要で、レファレンスサービスでは、必ず根拠となる資料や文献を示してもらえるので、質の高い情報を得ることが出来ます。

また、広島県立図書館では、広島県の郷土資料にも相談に乗ってもらえます。例えば過去には、「広島市にある縮景園（しゅくけいえん）の戦前の写真と原爆投下後の写真を探している。特に、戦前の写真は、私立美術館「観古館（かんこかん）」が建っていた頃の様子が分かるものがある」といった広島ならではのレファレンスにも対応されています。ちなみに県立図書館まで足を運べない方は、電話やメール、FAXでも相談が可能です。図書館は、本がたくさんあり、その本を借りることができる場所ですが、それらの本を管理し、膨大な情報から必要なものを取り出すことができる司書の方が働いている場所でもあります。ぜひこれを機に、新しい視点を持ってお近くの図書館に足を運んでみてはいかがでしょうか。

（広島県教育委員会生涯学習課 小笠原 拓也）

令和元年度 道徳教育パワーアップフォーラムに参加して

令和元年8月8日(木) 広島大学サタケメモリアルホール他
道徳教育の一層の充実を図る目的で、広島県教育委員会主催の道徳教育パワーアップフォーラムに参加しました。

午前中のシンポジウムで3校の発表の後、午後から保護者部会に参加。模擬授業として、道徳教科『言葉の向こうに』という題材を、進行の先生と授業をして下さる先生で行われました。自分達が生徒として参加しているような形式で中学校の道徳参観日によく見た光景で分かりやすい設定でした。

内容としては、今、世の中はスマホ、SNSなどで、大人も子供も気軽に知らない人とのやりとりができ、言葉だけのやりとりのなかで、皆が自分の考えと同じでは無いことに気づき『言葉の向こうに人がいる』といった事をよく考えて1番大事なことを思いださせるといった話でした。

授業の中で2人もしくは3人ずつに分かれて話し合いや発表をしていくのですが、参加者の中にはPTAの役員をされている方も多く、保護者として参加している方でも、小学校、中学校の先生もいて、物怖じすることなく、スムーズな発表、内容も濃くとても良い授業になっていました。
(広島県P連理事 田房 さおり)



第48回広島県PTA研究大会 くれ大会
開催日 令和2年9月13日(日)
場 所 くれ絆ホール



本を読んでいますか？

県内の読書活動推進を目的とし、PTA活動の一環で読書活動に取り組む団体に「広島県読書推進運動協議会特別賞」が授与されました。

令和元年度受賞団体
府中市立栗生小学校PTA



令和元年度広報委員紹介
山田 洋子 (大竹市)
高橋 友香 (福山市)
大番 隆行 (安芸高田市)
片桐 裕子 (山県郡)
岡 正明 (府中市)
竹澤 恵 (三次市)

このメンバーで
頑張ります！



充実の補償で お子様を サポートします

●誤って他人のものを
壊したり、他人にケガを
させてしまったら…
(加害事故の補償)

インターンシップ(職場体験)
等に起因する法律上の賠償責任
も対象になります。

●授業中やクラブ活動など、
校内外を問わず発生
する急激かつ偶然な外来
の事故によるケガや病気*
の補償

*病气入院補償は
Hプラン・Wプラン
のみ対象です。



団体割引適用で 割安な保険料！

団体割引30%
損害率による割引35%適用
メディカルアシストでお子様の
健康相談を24時間受付

●学校管理下中の学用品・
身の回り品などの補償
●育英費用等

充実の補償でお子様をサポートします。

広島県PTA連合会 小・中学生総合保障制度



小・中学生総合保障制度は団体総合生活保険のペットネームです。
この広告は「広島県PTA連合会小・中学生総合保障制度」の概要について紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読み下さい。
詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がございましたら取扱代理店・引受保険会社までお問合せください。
この保険契約は、以下の保険会社による共同保険契約であり、東京海上日動火災保険が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決定する引受割合に応じて、連帯することなく単独個別に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては、団体窓口にご確認ください。
令和元年7月作成 募文No19-TC01858



引受幹事保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

お問合せ先・取扱代理店：(株)東海日動パートナーズ中国四国 TEL：0120-018-217
保険会社：東京海上日動火災保険株式会社 広島支店 広島中央支社 TEL：082-511-9194

共同引受保険会社

パンフレット・重要事項説明書は左記
「お問合せ先」にご請求下さい。

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP